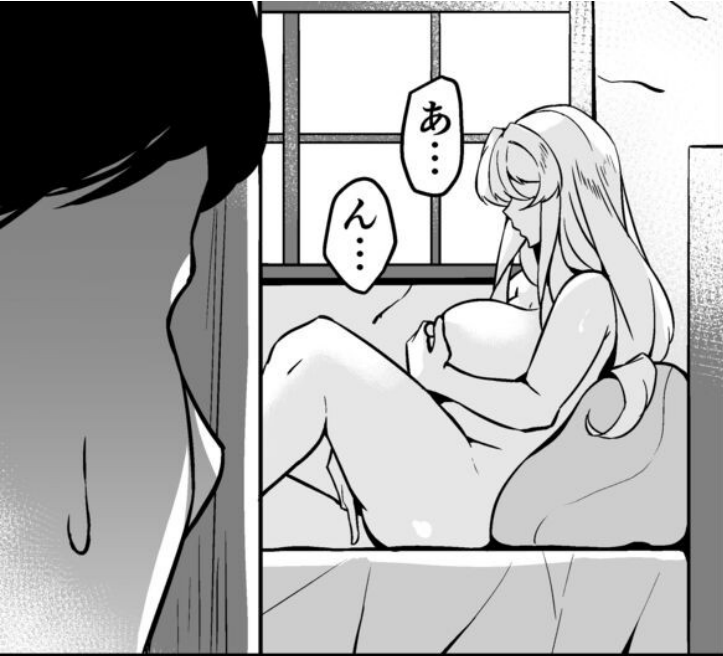


欲求不満
猫団長と

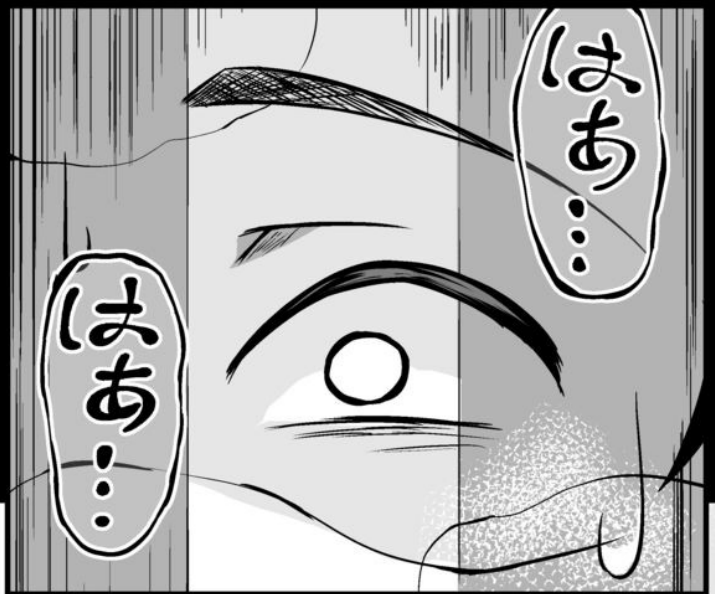
性欲処理から始まる
生ハメ交尾性交





あ…

ん…



はあ…

はあ…



きもちさ…

はあ

はあ

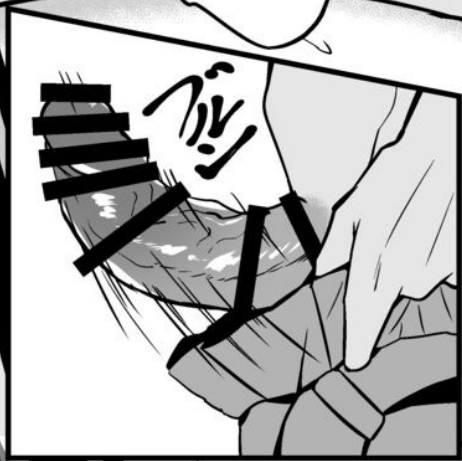
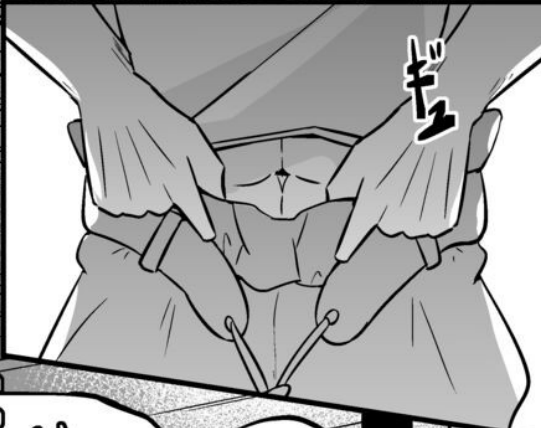
ギュー

はあ

はあ
はあ

訓練までもう
時間がないのに…

朝からオナニーが
やめられない…

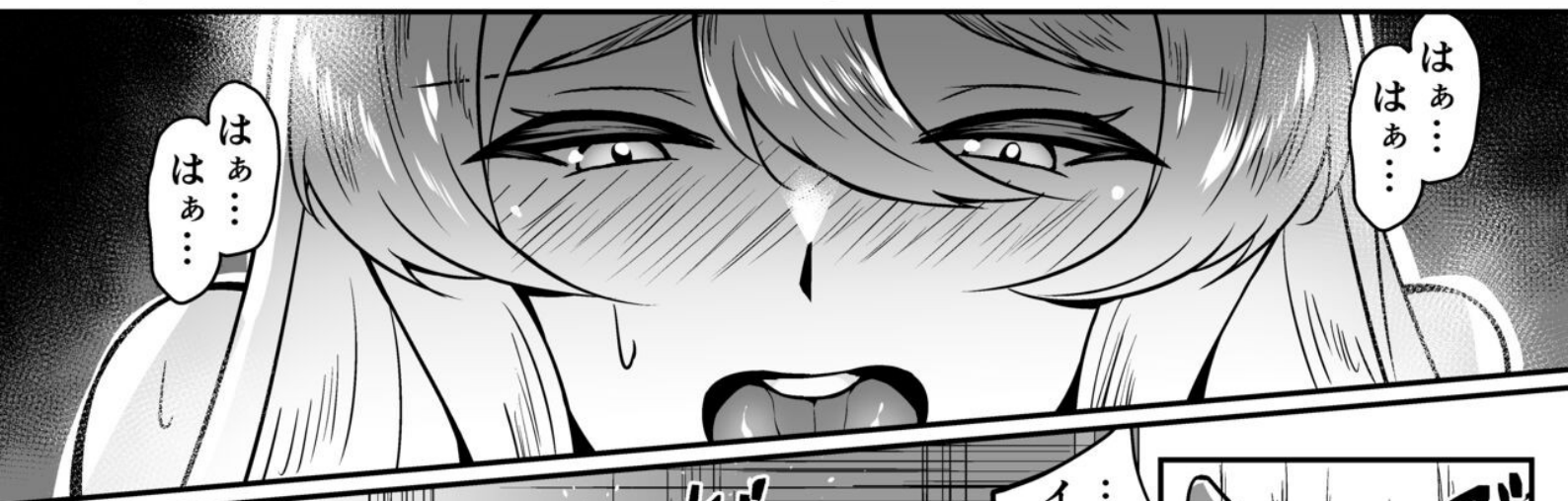


ニャニャ
ニャニャ
ニャニャ



団長の部屋から
うめき声ができる
と思っ来てみたら

オナニーを
していたなんて…!!



はあ…
はあ…

はあ…
はあ…



…つく!!
イっ…イク…

イク…
イク…イク!!

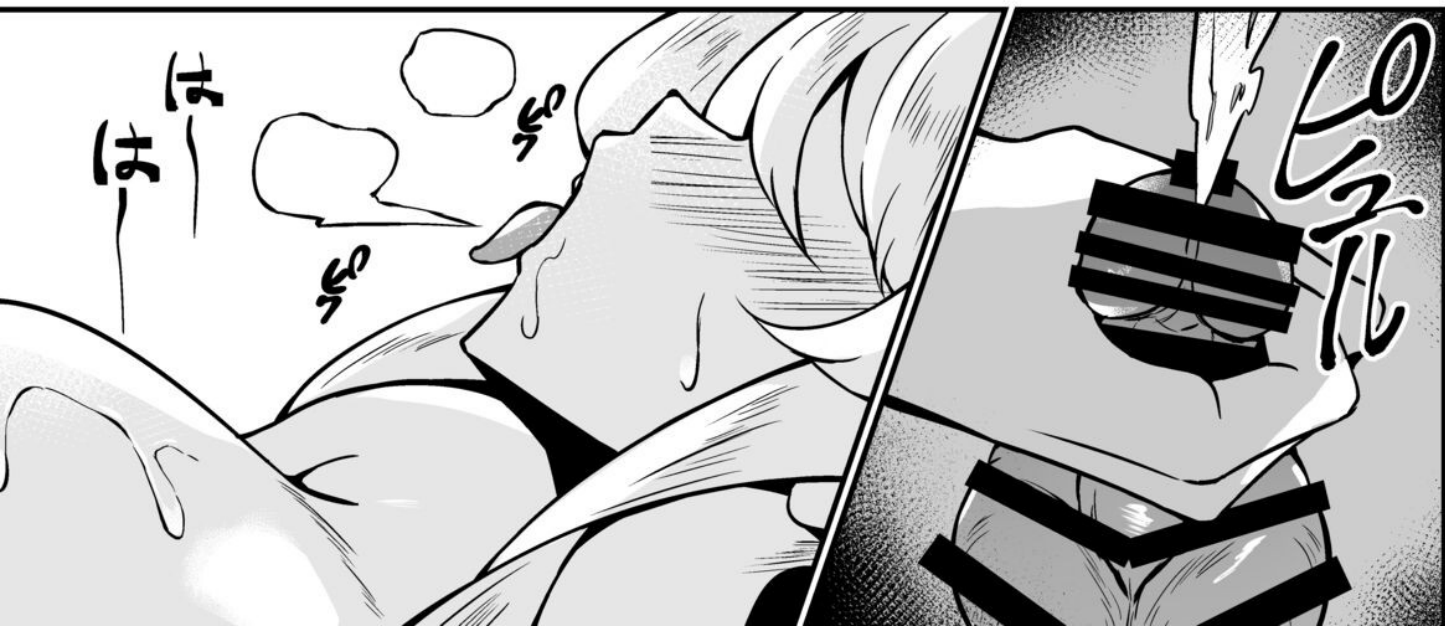


ギン

ギン

ズボ

ギン



またやってしまった



性欲が強すぎて
自慰を止められない

常に発情しているみたいに
気づけばオナニーのこと
ばかり考えてしまう



ここに本物のちんぽを
突っ込んだら
どんな感じなのだろうか

セックス…
してみたいな

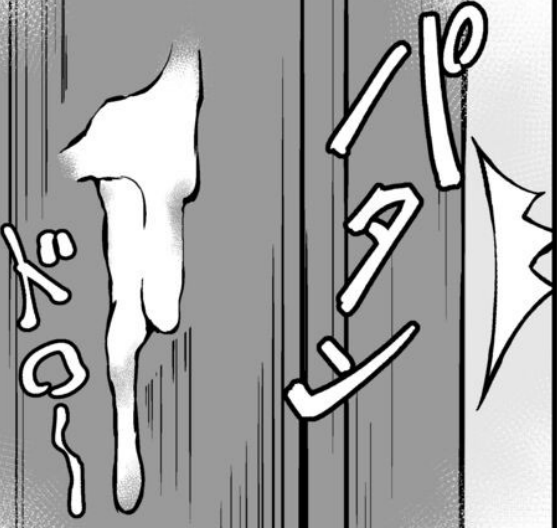
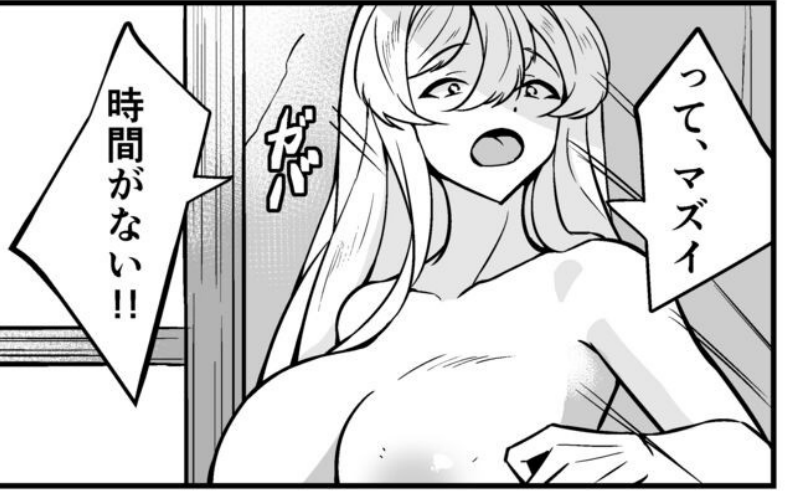
ここにチンポを
突っ込んでセックス

セックス…
セックス…
セックス…



って、マズイ

時間がない!!



数時間後

オラッ

団長、
今日は一段と
気合が入ってるな

ああ

俺たちも
負けてられないぜ

鬼団長と
呼ばれる
俺の上司

どいういう訳か
彼女は俺に
いろんな話を
聞かせてくれる

故郷のこと

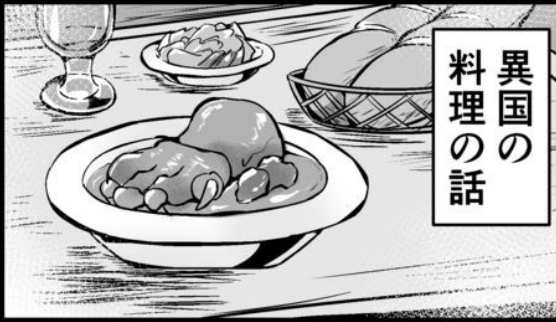


そして俺は
そんな他愛ない
話をするときの

普段の厳しきからは
想像できない

彼女の笑顔に
惹かれていた

異国の
料理の話



おい貴様
何をポーっと
突っ立っている!!

稽古を
つけてやるから
こっちに来い!!



さあ

いつでも来い



そういうえば
あの時もコイツは
こんな風に伸びていたな



あれはこいつが
入団する前の
ことだったか

私ならず者に
絡まれていたところに
飛び込んできたんだってな



なあ姉ちゃん
俺たちと遊ぼうや



なにも痛えことはしねえよ
ちよつと俺たちと
楽しいことをするだけだつて

その人から離れろ!!



うお!?
誰だオメエ!?

まあいい!!

野郎ども
ヤツちまえ!!

まったく…
岩みてえに
頑丈な奴だ
これぐらいで
勘弁してやる



二度とツラ
見せんじゃねえぞ



あの、ありがとうございます
いま人を呼びましたので

ははは…どうも…

獵団の加入を控えてる
つてのにこんな醜態を
さらしてしまうなんて…



ん!?!
獵団!?!

もしかして
新たに配属される
団員ってのは
君のことか!?



そうか
そうか
私が団長の
ロザ・フィガリアだ
よろしく頼むぞ

ええ!?



訓練が終わったら
私の執務室に来るように



貴様の訓練に対する
態度について話がある



…





やめろ



貴様
何のつもりだ

ふざけているのか



やめ...!!

ちよ...

グッ

ギョ



コイツ!!
またそんな事を...!!

団長、
好きです
好きです!!



なにこれ...

はあ
はあ

舌と舌が触れ合うたびに
頭がふわふわして
何も考えられなくなる...



イツ
!!

ビク



そんなことを
言われながら
揉まれたら

感じてしまつて...



まったく...

ひ...ひとまずこの事は
不問にしておいてやる
今日はもう帰れ



離れろ
このケダモノめ



はあ...はあ...



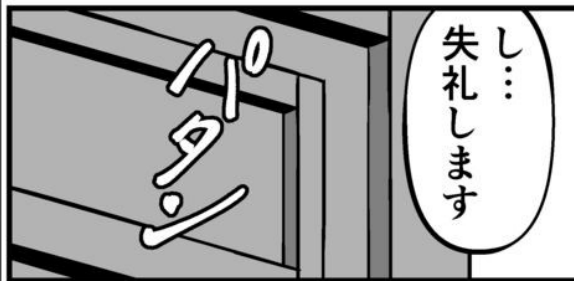
は...!!



そう…
思っ
いたのか



あいつ、
私のことを
そんな風に…



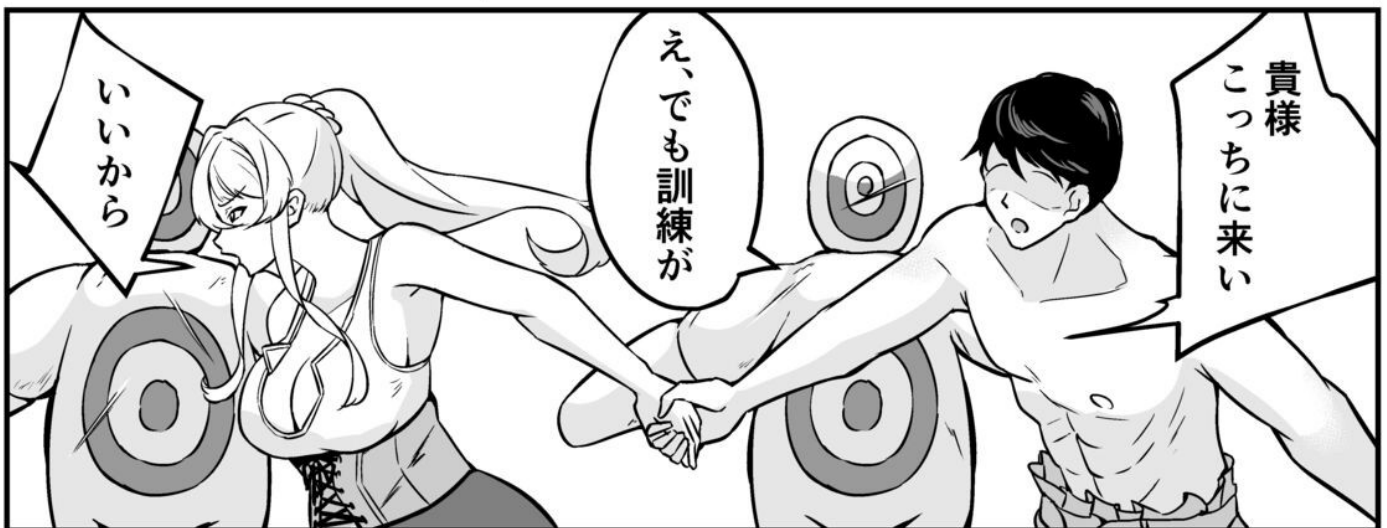
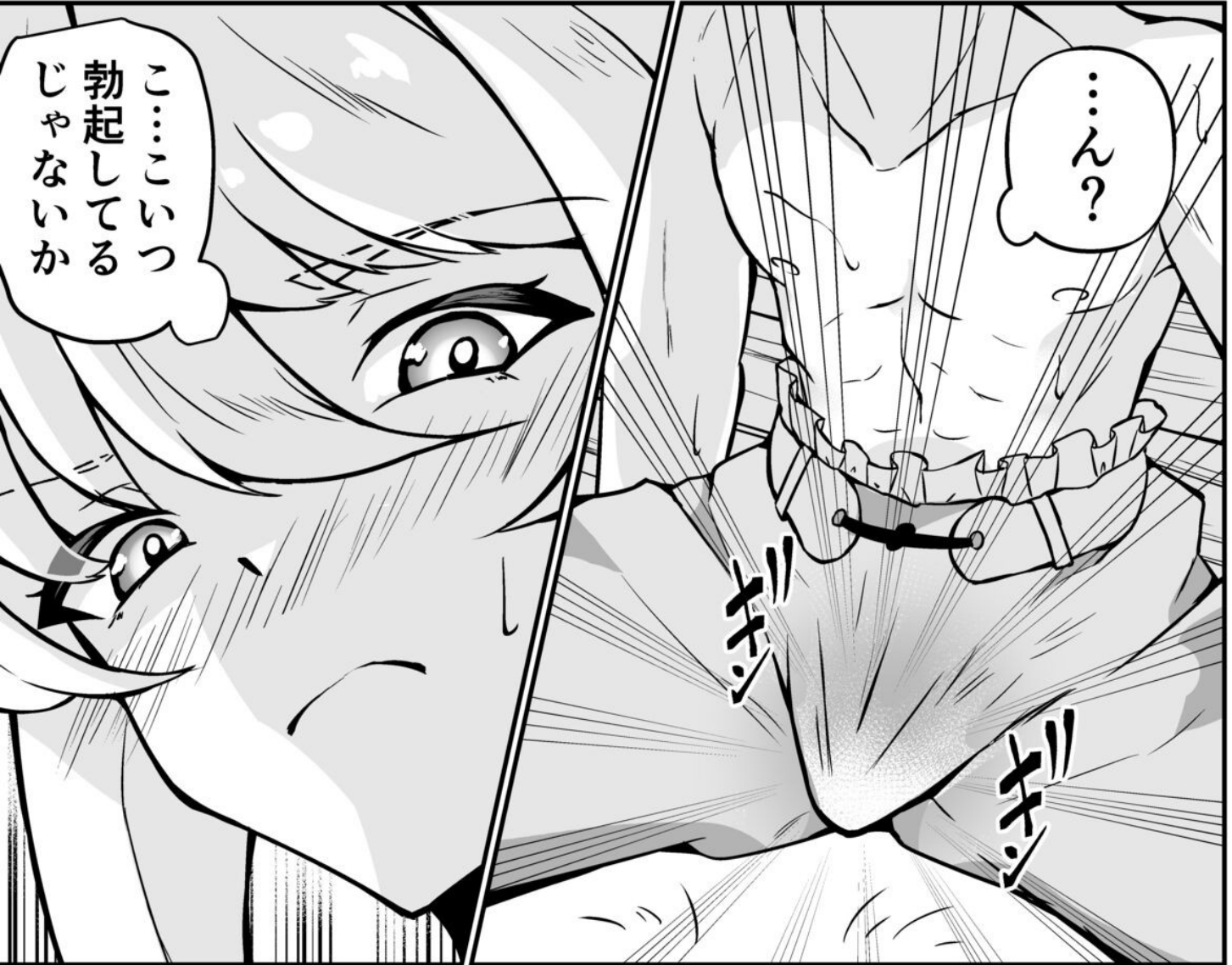
し…
失礼します

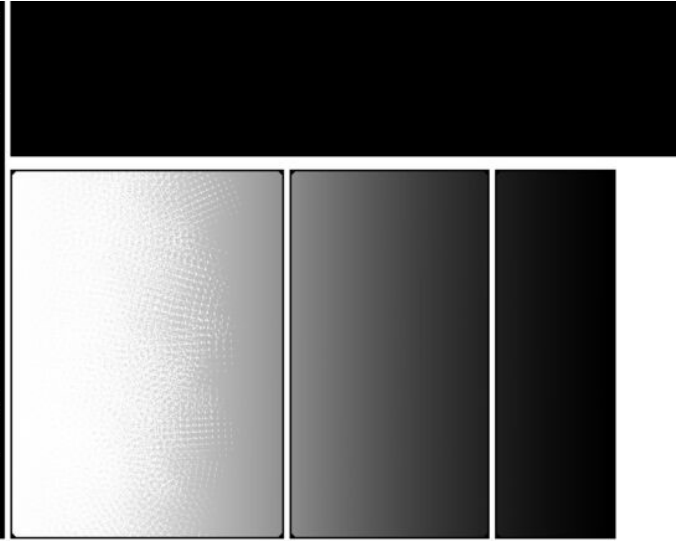
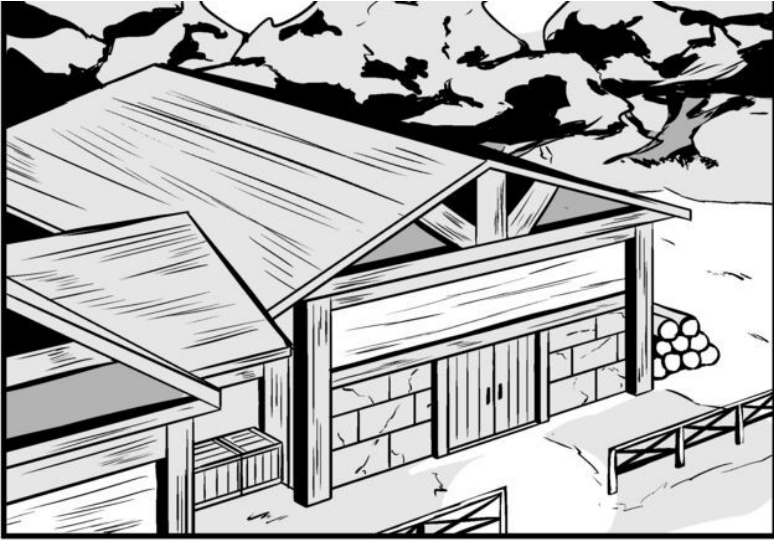


くっ…
ふう…

ん…

シュー





団長
なんでこんなことを

こんなに勃起させては
訓練どころではないだろ？

私が処理してやるから
さっさと射精して戻るぞ

ムッ

ムッ

いぢ

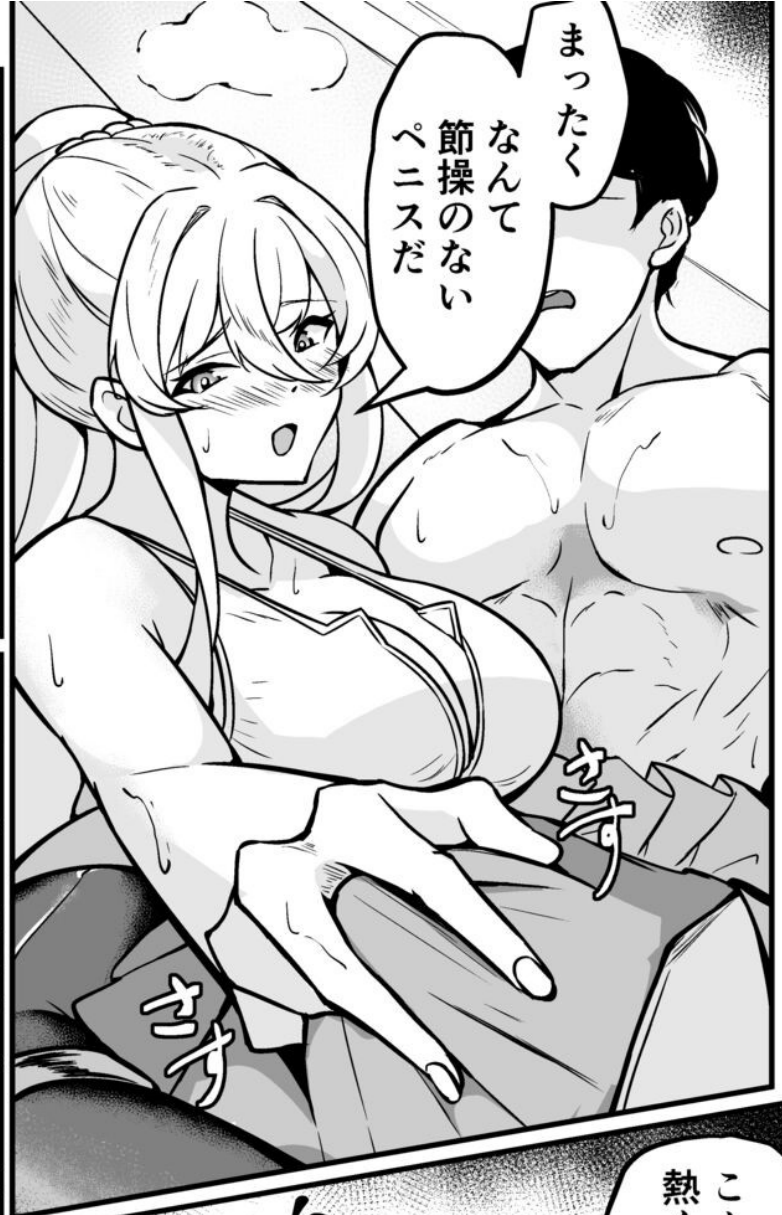
いぢ



それじゃあ…

取り出すぞ

クググ



まったく

なんて
節操のない
ペニスだ



うお…

ビタッ!



こうすると
気持ちいいか?

ビクン
ビクン

それじゃあ
全裸になって
尻を突き出せ



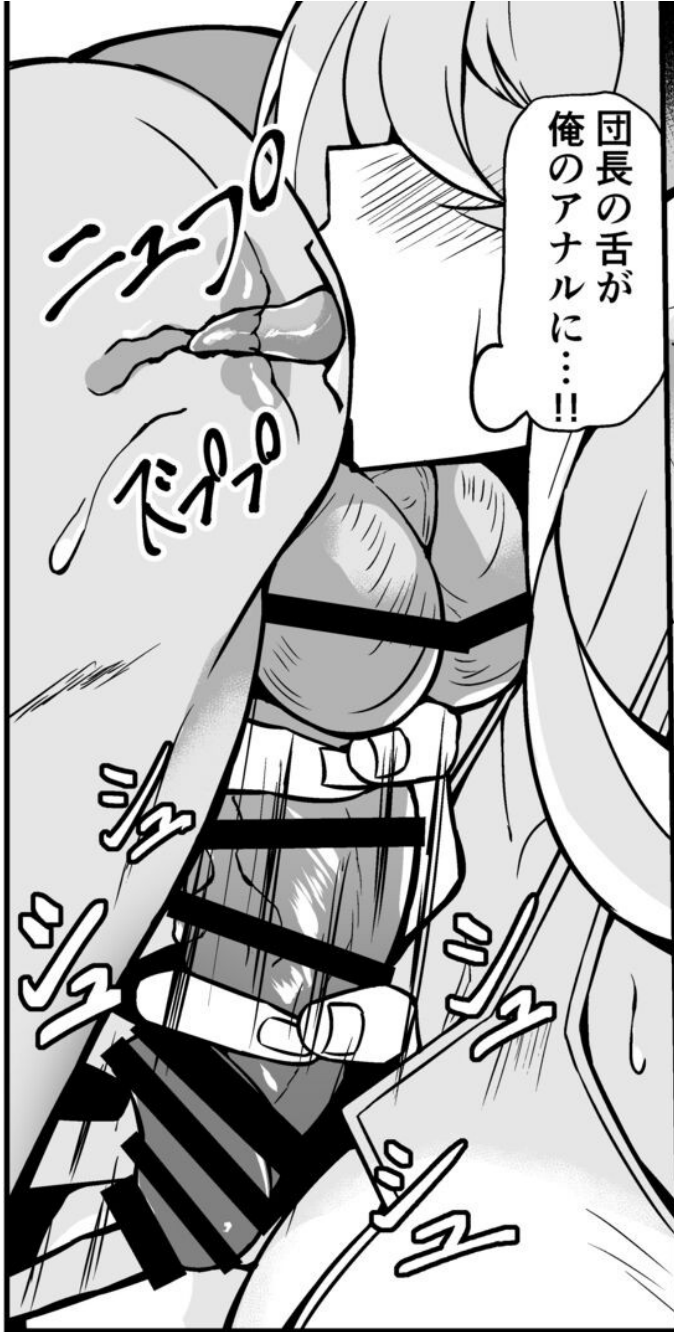
こんなに
熱く滾らせて

んんん



よっぽど
溜まって
いたんだな

グキキ



団長の舌が
俺のアナルに...!!



こっちの穴も
舐めてやる



ひねるように
扱かれたらもう...!!



玉も口の中で
丁寧に転がされて



陰茎の表面を
隊長の指が
隈なく這い回る



どうだ？
スッキリしたか？

それじゃあ
訓練にもど...

?



すっごい...
睾丸を震わせながら
精液がビュルビュルと
溢れ出てくる



これが精液...
なんて濃さだ



んん



んん



だ、団長…
その、すみません…

はあはあ…
満足したか？
はやく訓練にもどれ…

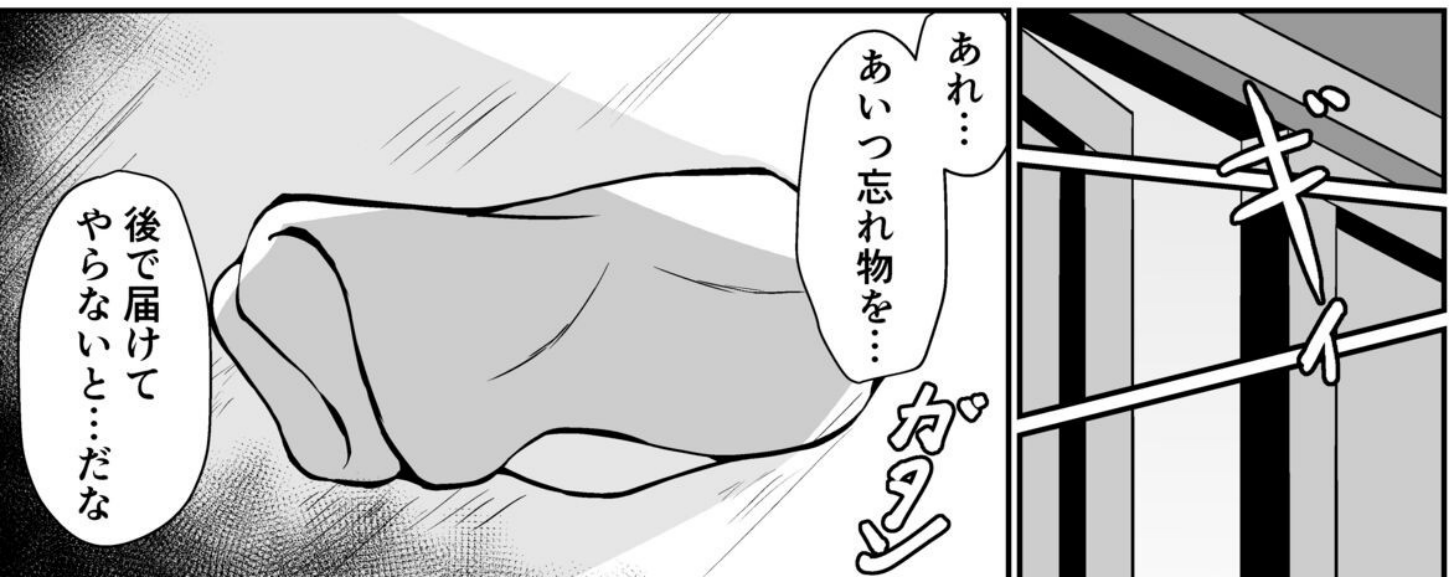
でも…

構うな

はやく行け!!



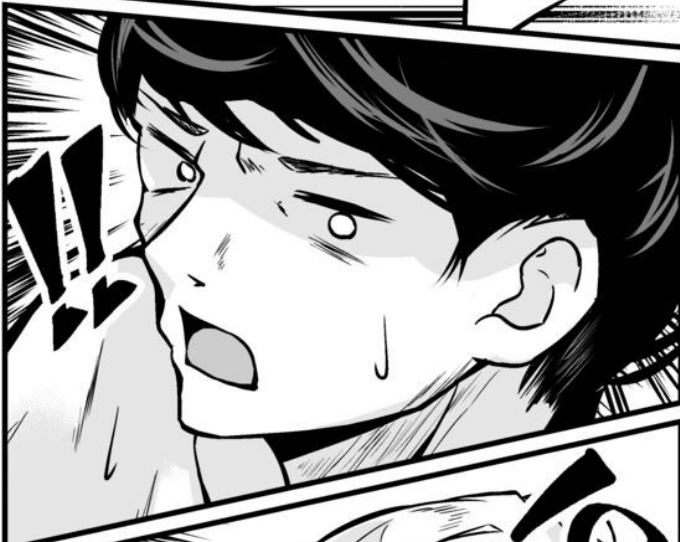
そ…それじゃあ
失礼します



あれ…
あいつ忘れ物を…

かど

後で届けて
やらないと…だな





これはその…



きゃあ!!



と…取り込み中
失礼した!!



落ちっ…

ふむ!!



団長!!

お、おい
ちよっと待て

団長!!



ノックもせず
いきなり部屋に
入ってすまなかった!!

ちゃんと謝るから
いっかい落ち着いてくれ

なあ頼む…!!



ちよ!!
こんな乱暴な...

おっばい!!
団長のおっばい!!

びり

びり

びりびり

はるん



乳圧すっこ
こんなの
すぐに...!!

ミニキキ

ぐっ

鎖に繋がれた
猛獣のように
暴れまわっている

チンポの頭が
私の胸の中を
出たり入ったり



こんなの
臭がされたら

精子の匂いヤツバ

交尾欲が
抑えられなく
なってしまっ
じゃないか

びりびり

ぐっ



団長
もう我慢
できないです

チンポ
いれても
いいですか？

あ…あ…

まんこの
入り口に
チンポが
あたって

10分
10分



ちんぽ挿れて
はやく
挿れて!!
挿れて!!

ちんぽ欲しい
団長のまんこ、
チンポに
吸い付いてくる…



ずっと欲しかった
チンポが
すぐそこに…

ちんぽ欲しい



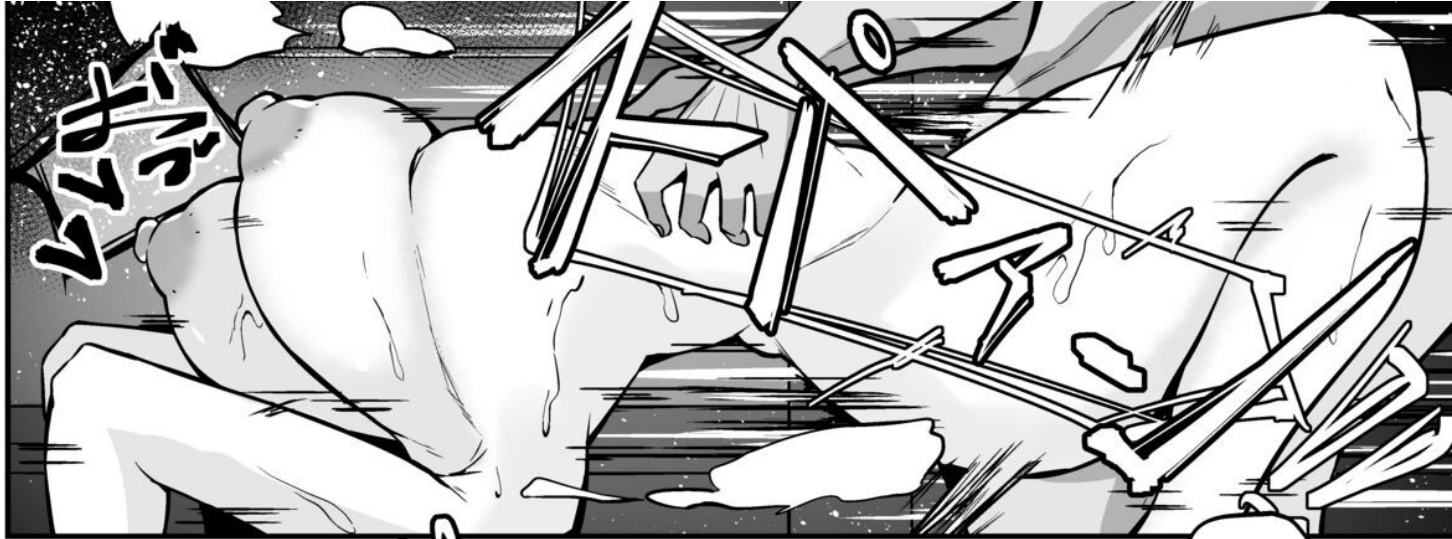
団長!!

ちんぽ!!

挿れます!!

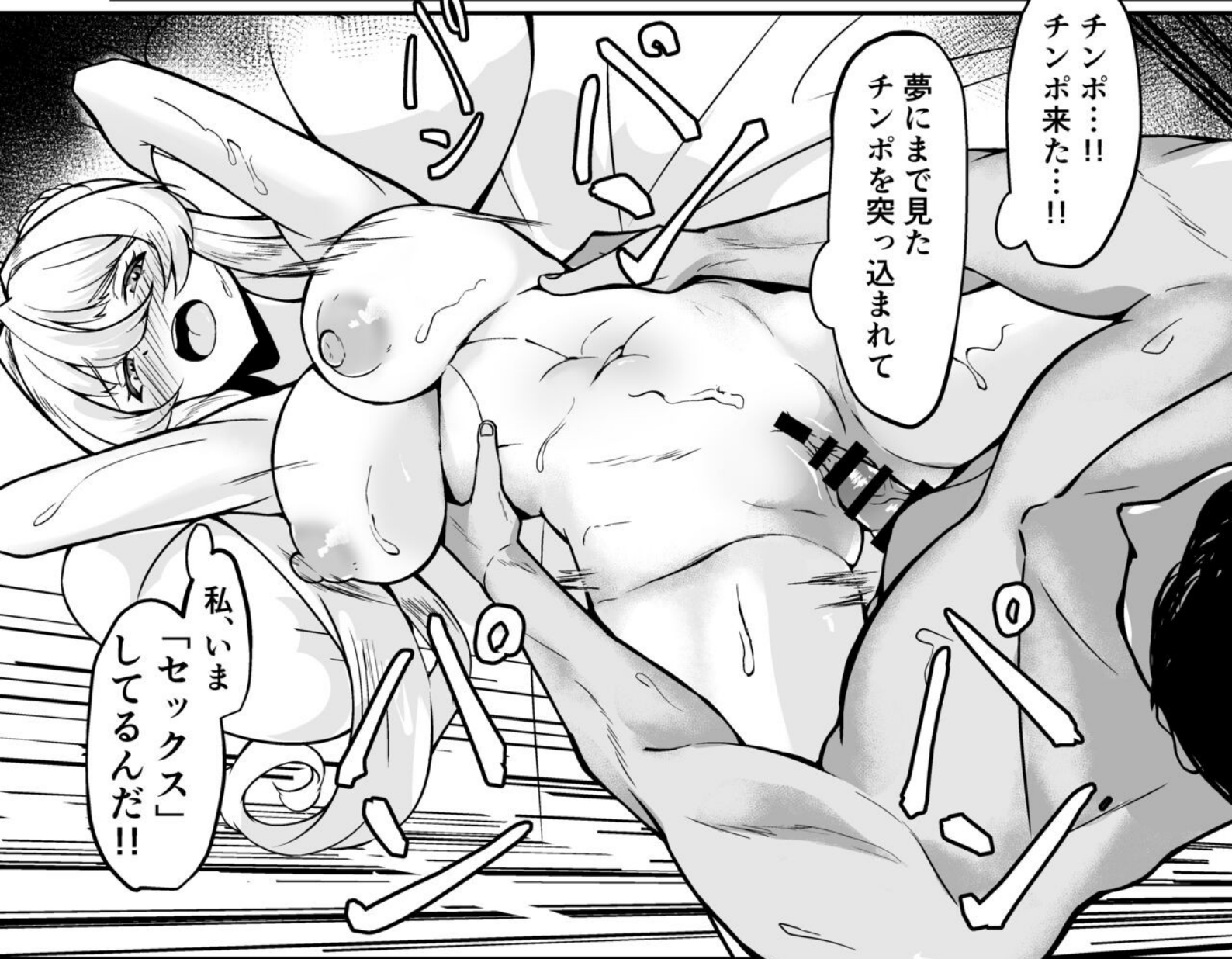
ちんぽ!!

チンポ
挿れます!!



チンポ…!!
チンポ来た…!!

夢にまで見た
チンポを突っ込まれて



私、いま
「セックス」
してるんだ!!

ちよ、ちよっと
激しすぎないか…!!
もう少しゆっくり…!!

団長のまんこが
チンポを締め上げてきて
自分じゃもう腰が
止められないんです!!





打ち付け合う腰と腰から
快楽が生み出され

頭の中が快楽に
支配されていく!!

なにこれ
セックス気持ちいい

はあ
はあ

雷のように
全身を駆け
巡っていく!!

イク
このまま
中に...!!



まずい…!!

このままじゃ
気持ち良くて
まんこ壊される!!

は…はやく逃げなきゃ…!!

しかし
無防備に背を向けて
逃走を図るメスを

みすみす
逃すオスは

ちよつと待って

これ以上はもう
壊れちゃうから

もう許してえッ!!

いない!!

ハッ

あー

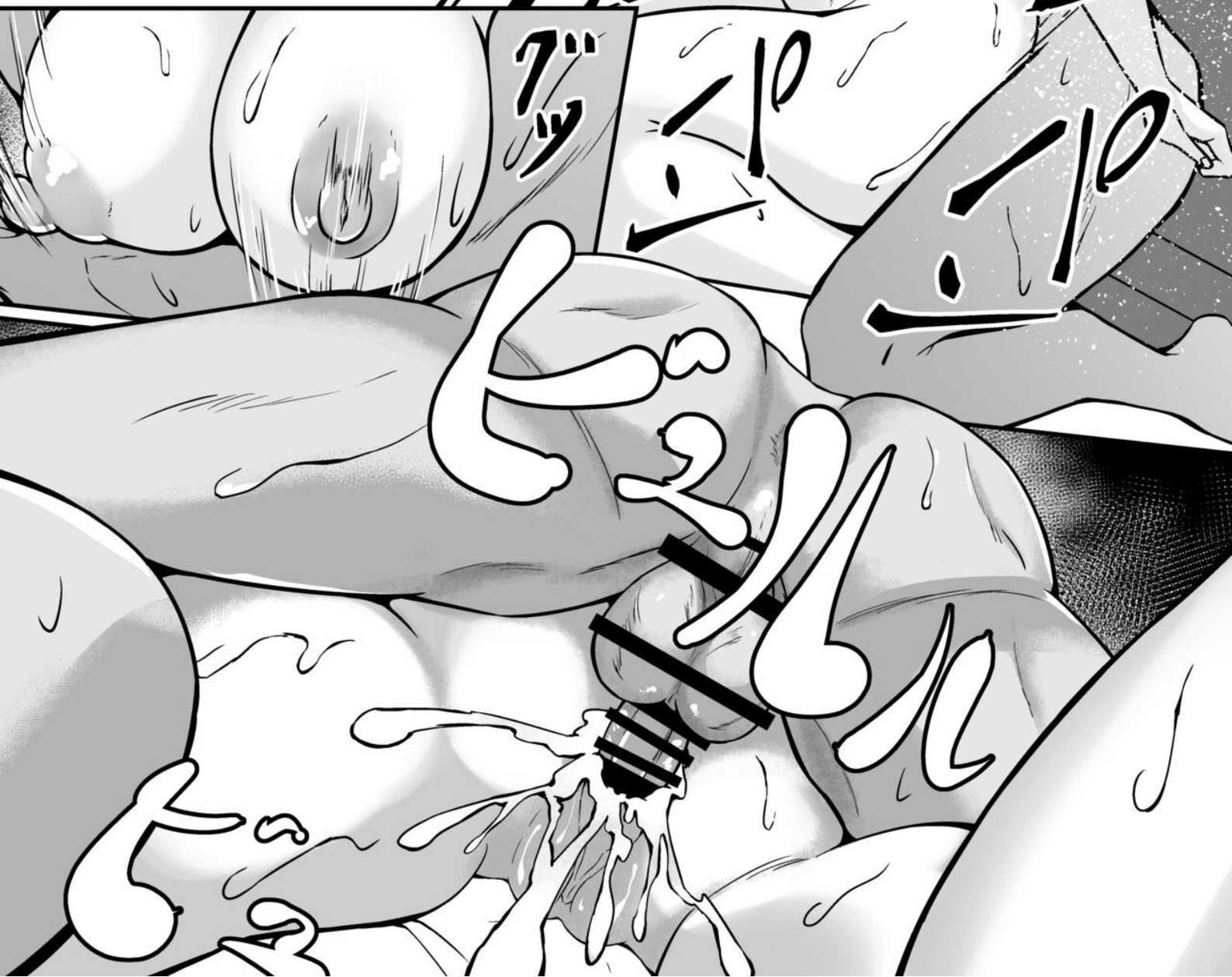
カッ

カッ



コイツ
なんでこんなに
力が強いんだ

これが子孫を遺そうとする
オスの本能というモノなのか



グッ

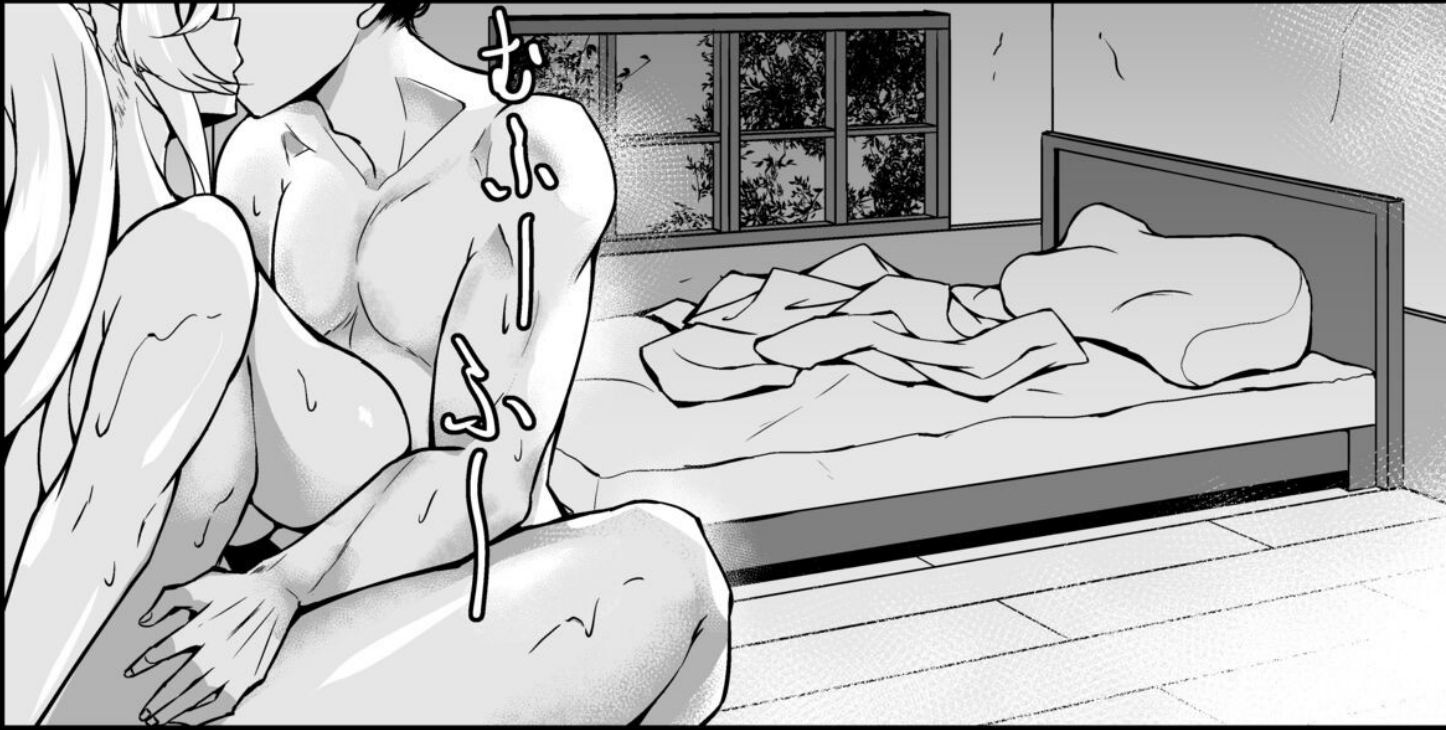
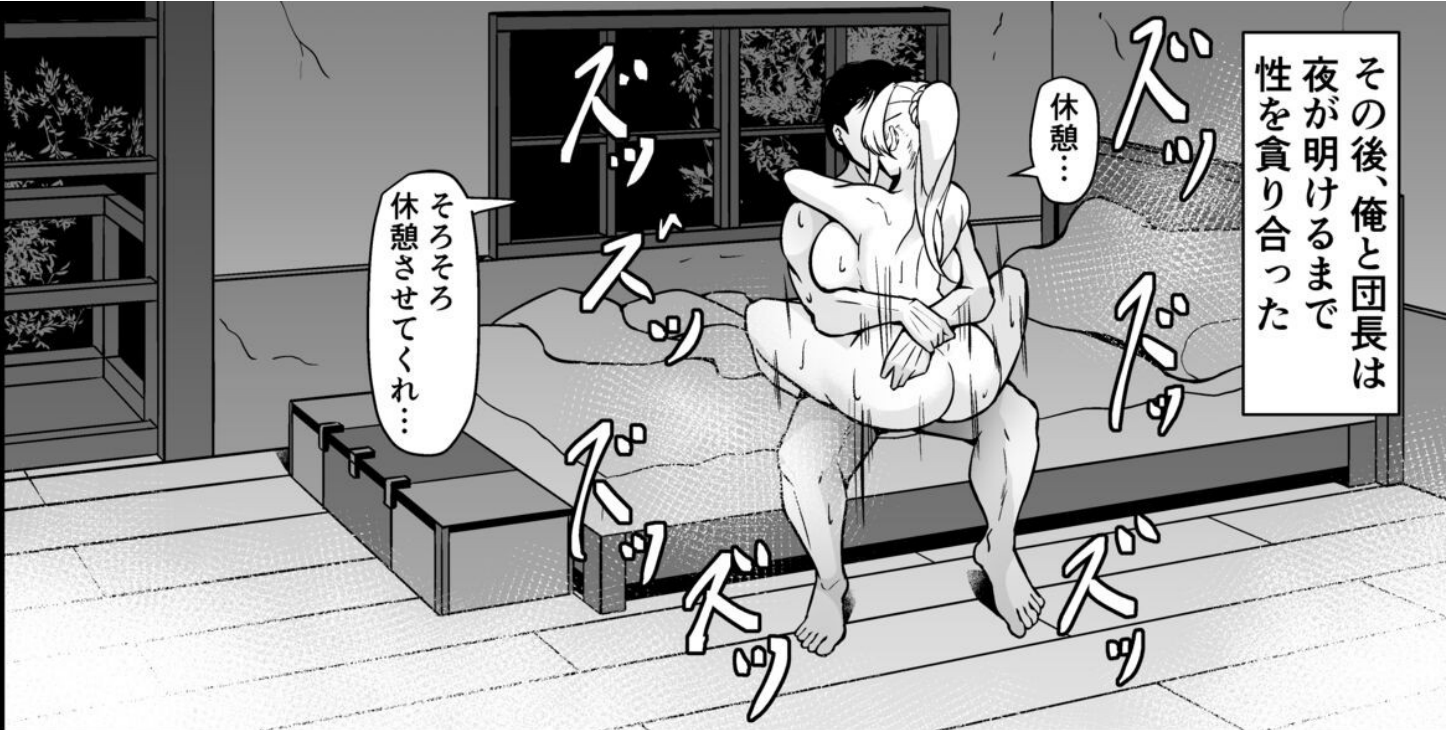
ンンン

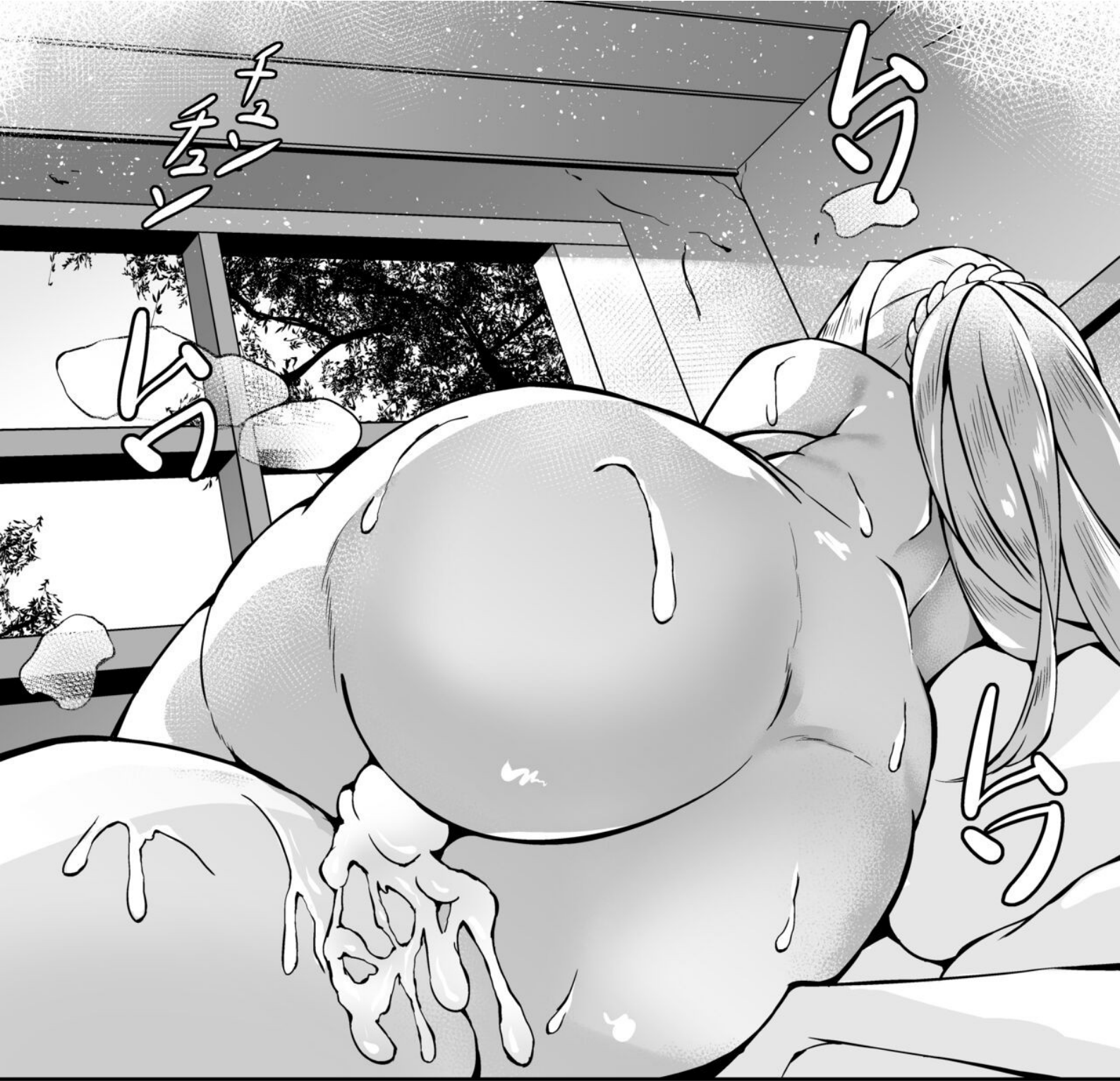
ンンン

その後、俺と団長は
夜が明けるまで
性を貪り合った

休憩…

そろそろ
休憩させてくれ…





セックスすごい：

こんなの覚えたら

もうオナニーに
戻れなくなつて
しまうではないか

翌日

よお
ここにいたか

そのだな…

今夜、良ければ
私の部屋に
来ないか？

す

また一緒に
スケベなこと、

したいんだ♡

団長の部屋で

来たか
入れ

この扉の先にいる団長と!!

スケベなこと…

団長に誘われて

それじゃ

おちんぼご奉仕…
させてもらうぞ

あの団長が跪いて
必死になって俺のチンポに
むしゃぶりついてるなんて…



シッコ
シッコ
どうだ?
気持ちいいか?



ちゅ
ちゅ



ああ…
ちんぼの
匂い好き…

は



はあ

はあ

はあ

ちゅ
ちゅ

ちゅ
ちゅ





ニギニギ

まったく
ひとりで
気持ち良
なりおっ

ふふ…

まだまだ精液、
たっぷり
詰まってるな



スチャ

私のまんこも
チンポを迎え入れる
準備ができたみたいだ

お前のチンポを
愛でている間に

ぬと



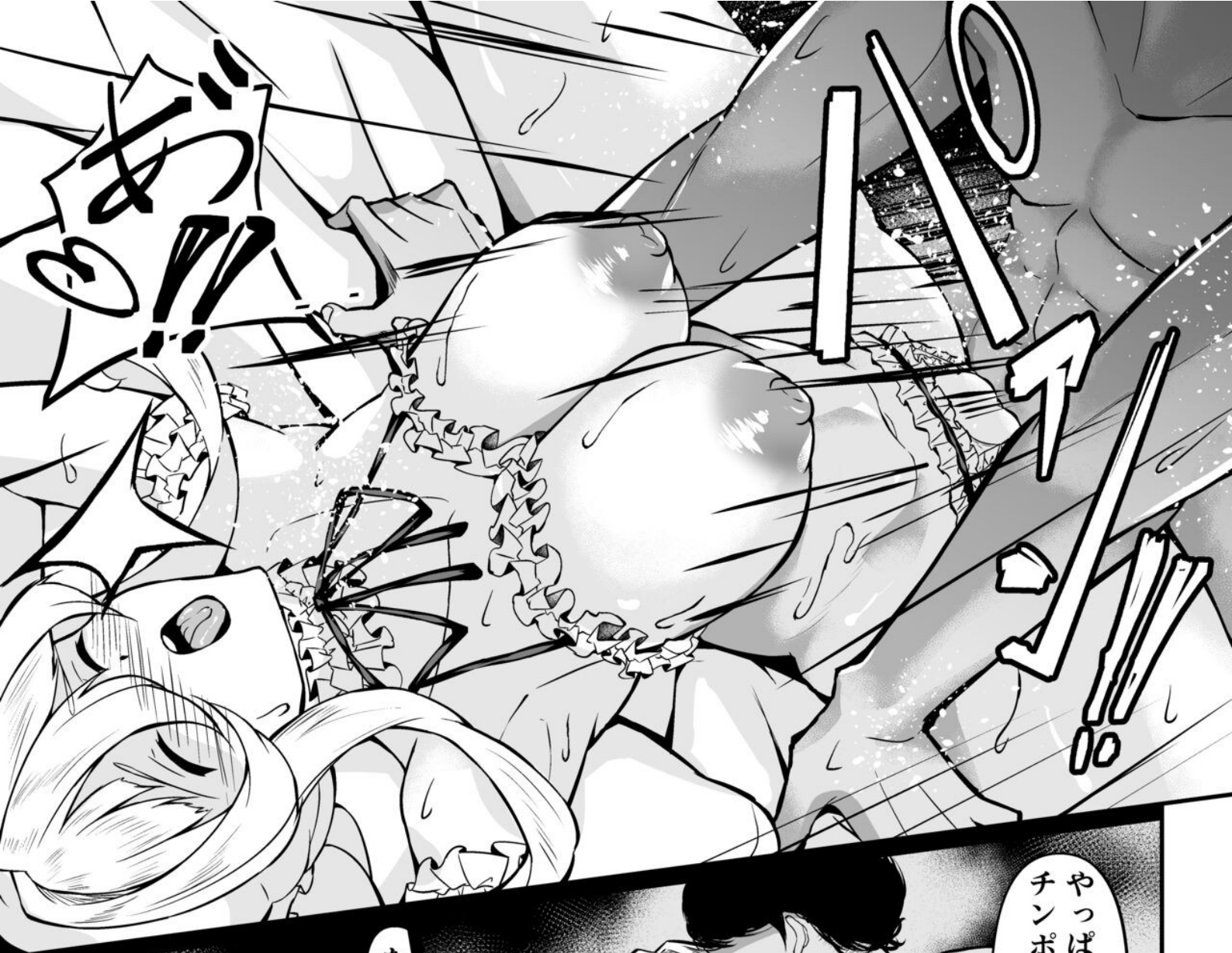
今はただ
気持ち良くなる
ことだけを考えて

ちんぽとまんこを
擦りつけ合って
交尾をするだけの
ケダモノになろう



だからほら、
はやくセックスしよう

貴様の
苛立ったちんぽを
ブチ込んでくれ



やっぱこの
チンポ気持ちいい

なあ
私のことを
名前で

「ロザ」って、
名前で呼んで
くれないか？

!!

こんなの絶対に
離したくない!!

ロザ!!

ロザ!!

ロザ!!

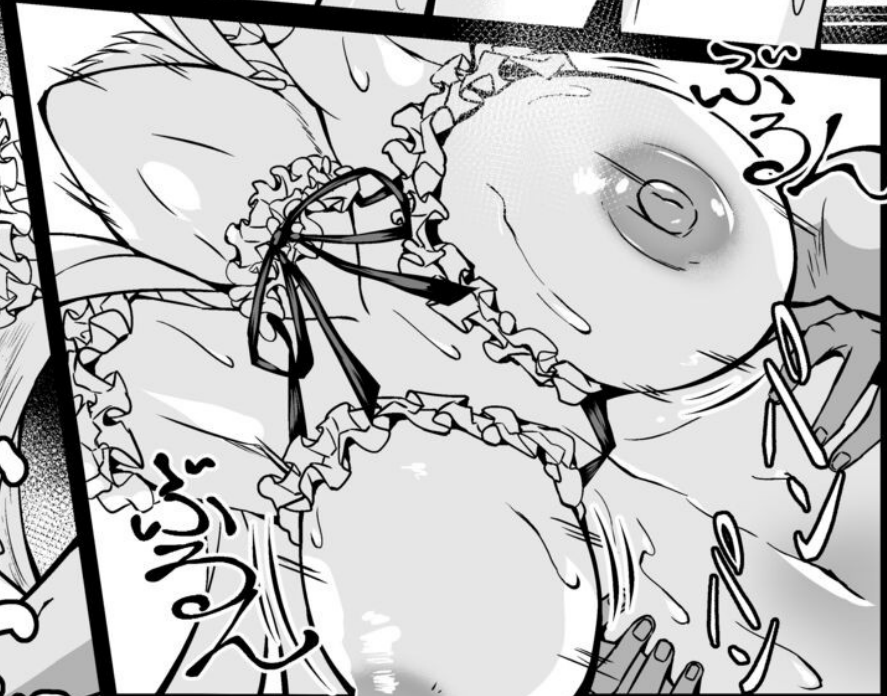
ああ!!

そのまま
突きまくって
くれ!!

ロザ!!



そこに日々の
上下関係など
存在しない!!



いいぞ!!
遠慮せず中に
ブチ撒けてくれ!!



まだまだ
まだ足りない

もっと気持ちいいので
私のことを満たしてくれ



がんばれ

ちんぽ

がんばれ

もう少しだ



はむ

ちんぽ



すごい…

お前のちんぽ、
もうこんなに…

こんなに強いちんぽ、
よく育てあげたな



はは…
形勢逆転か？

いいぞ

お前のチンイラ、
思う存分
ぶつけてくれ



っておい!!
どこに行くつもりだ!?

暑くなったので
夜風にあたろうかと

誰かに見られたらどうする!?

もう暗いですし
大声出さなければ
大丈夫ですよ

なわけあるか



お、おい

本当にここでやるのか？

恥ずかしくてたまらないぞ…

そんなこと言いつつ
こっちはやる気満々
みたいですよ

ばか者…

それじゃあ
挿れますよ

ん♡

いっ♡

にっ♡

むく
むく
むく
むく



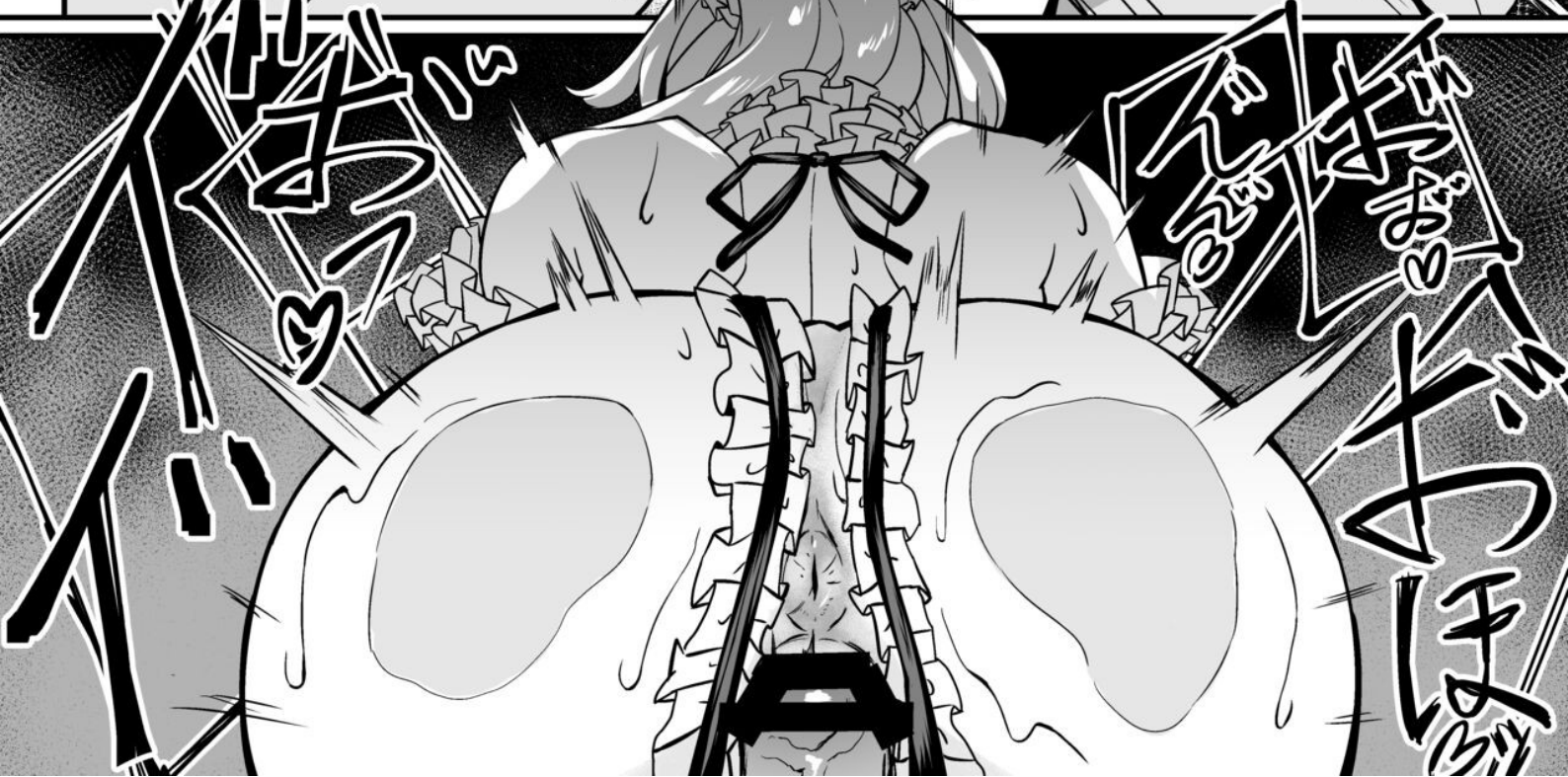
はい
挿入^{はい}ってきたあ!!

こんな外で!!
誰かに見られてしまう
かもしれないのに…!!

どうしてこんなに
興奮してしまうんだ!!

もう無理…!!

こんなの
声抑えられない…!!



ハッ

挿入



あまりにも野性的すぎる
その声は
宿舎に迷い込んだ
動物たちが盛り合っていた
ものだと勘違いされた

タガが外れたロザの嬌声は
宿舎中に響き渡ったが



魔物から人々を
守るために
鍛えたこの身体

いまはその身体を
淫猥にくねらせ

ただ目の前の
オスの性欲を煽り
媚びるために
使っている

獲物を逃さぬよう
クモのように
手足を広げ

屹立した
ペニスを秘部に
呑み込ませる

リズムカルに
打ち付けられる腰は

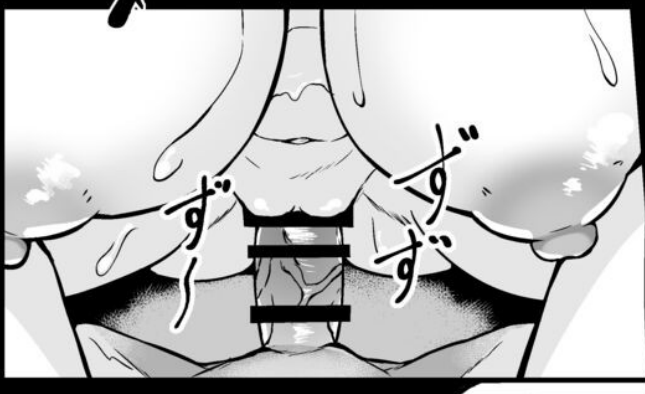
ペニスを根元から
引き抜くように
抜きあげる

気持ちいい
気持ちいい!!

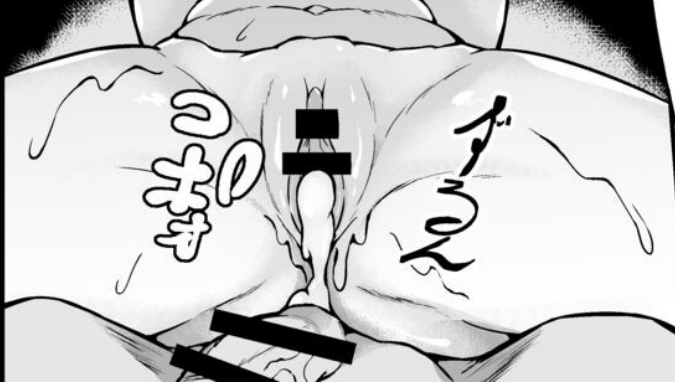
もうお前とのセックスのない
生活なんて考えられない…

だから頼む、これからも
ずっと私にチンポハメてくれ

いつでも
呼び出して
パコって
いいから!!



ああ…中出し…
金玉からドクドク
精液が流れてくるの好き…





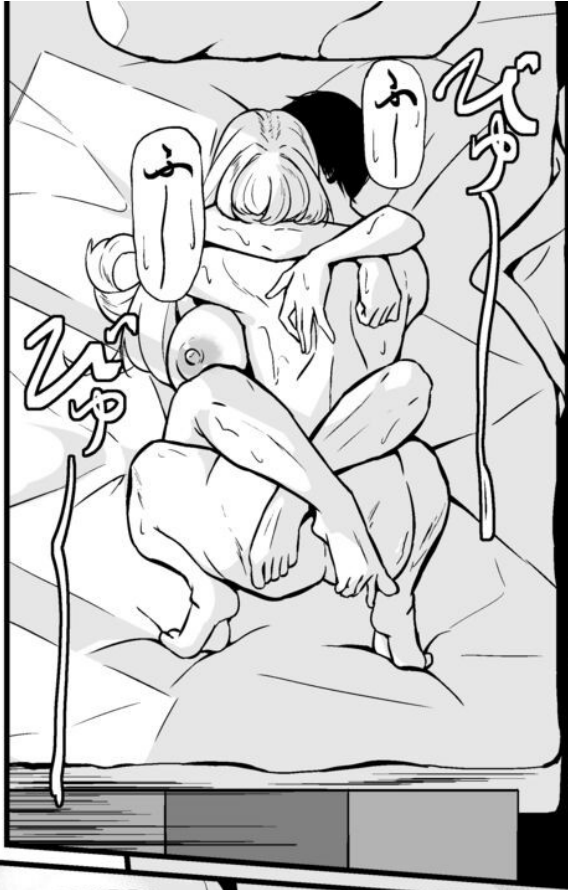
な...なあ

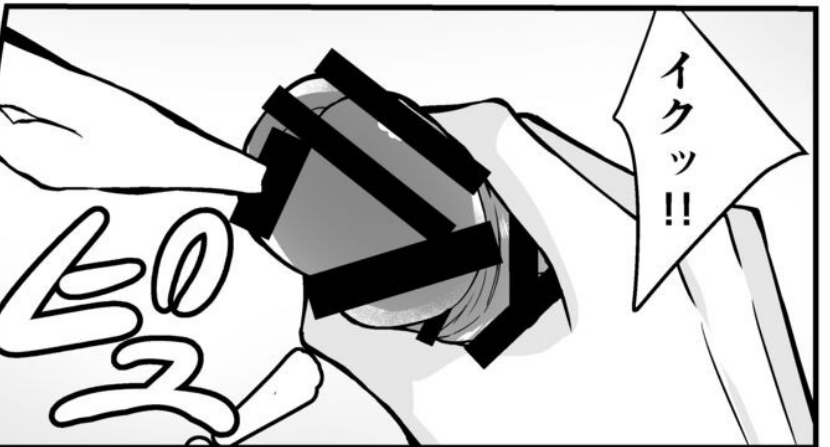
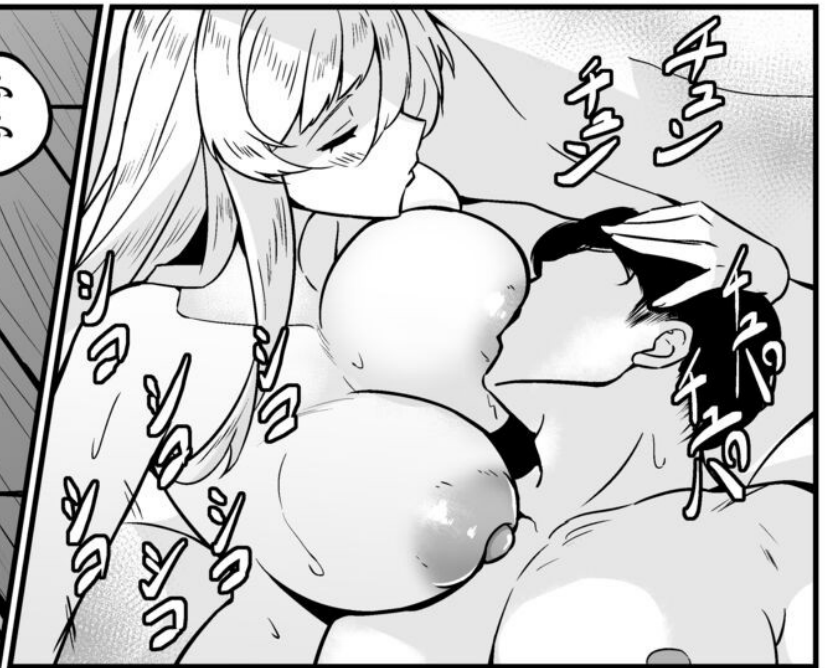
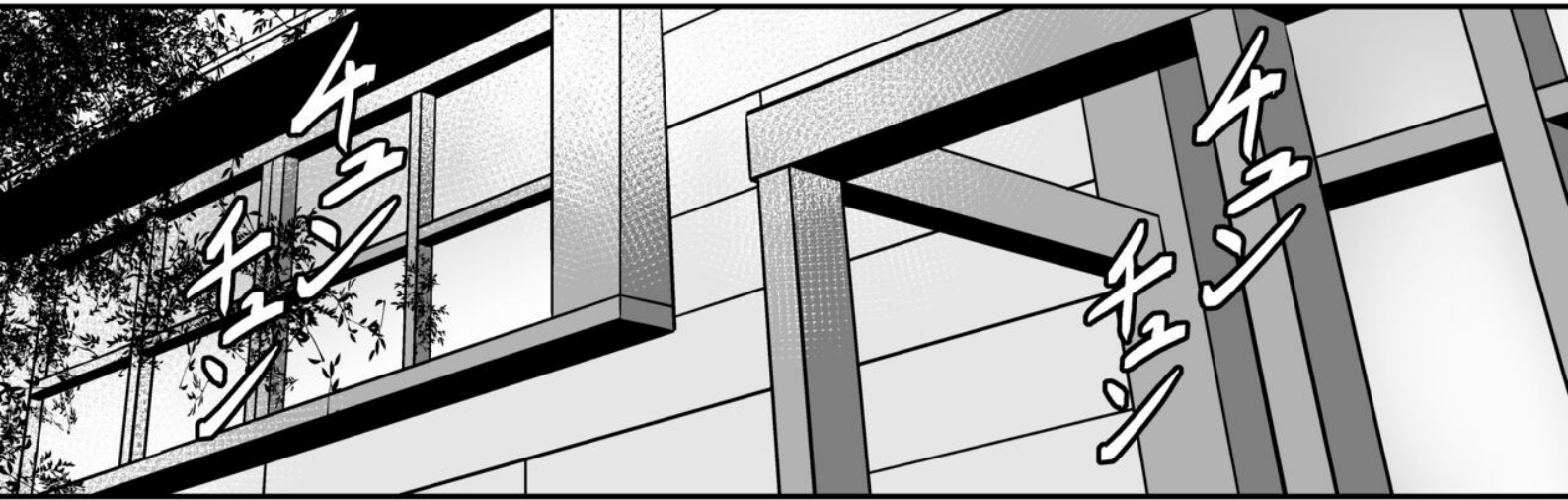
今度は向かい合いながら
私のことを思いつきり
押さえつけてくれないか

私が抵抗できないように
強く抱きしめて
奥の奥まで満たして欲しいんだ

わかりました







そういうえば
あの時の返事を
していなかったな

あの時？

お前…

私に襲いかかったときに
どさくさに紛れて

その…
好きって
言ってただろ？

覚えてないのか？

あ、いや!!

そんなつもりは!!

ふふ
まあいい

お互い変態同士で
丁度いいんじゃないか？

!!

それってつまり…

ああ

これから
よろしくたのむぞ

あ・な・た

■奥付

『欲求不満猟団長と性欲処理から始まる生ハメ交尾性交』

発行:プラチナケイブ

著者:秋津Tombo!

この物語はフィクションであり、
実在する人物、団体、事件などとは一切関係がありません。

※無断転載、複製、Web上へのアップロードなどを禁じます。

※未成年者の閲覧、購入を禁じます。